

SDGs 発見隊 vol.5

我々もSDGsに取り組んでいることに気づかされました。

子ども取材班が企業を訪問!SDGsの取り組みを探します。
[企画協力 株式会社サインス]

インタビュー
古賀 彩莉さん(9才/右)
宮崎 あおいさん(11才/中)
宮崎 一鳳さん(9才/左)



あおい 父からとても働きやすい会社と聞いています。どんな取り組みをされていますか?
佐藤 コロナウイルスの感染が始まり、大分で感染者が出た2日後にはリモートの環境を整えて、出社せずとも在宅勤務ができる体制にしました。これは日頃の業務の中で、どこからでもサーバーに安全に入っていける環境を整備していたからで、すぐに感染対策をとることができました。



株式会社エイビス 代表取締役社長

佐藤 誠樹さん

[取材協力] 株式会社エイビス
大分本社
☎ 097-536-0999
所>金池町3-3-11 金池MGビル
[エイビス]で検索

佐藤 コンピューターがウイルスに感染しない仕組みを作る仕事も我々の業務の一つです。学校に例えると知らない人が教室に入らないようにする仕組みのこと。この体制があったから、いち早く在宅業務を取り入れ、安心して仕事ができるようになりました。

あおい 最近よく聞く育児休暇というシステム。これを取りやすいと聞きました。

佐藤 我が社では産休・育児休暇の取得を推進しています。これまで取得したスタッフは男性ばかり。社員同士で業務をカバーできる環境があり、さらに周りのスタッフのサポート体制もばっちりです。

彩莉 父からコンピューターを駆使した仕事をしていると聞いたことがあります。

佐藤 そうです。コンピューターを使って、みまもり・セキュリティ対策、検診業務などのシステムを開発したり、それが必要な会社に導入したりしています。

彩莉 なんだかとても難しそう…。

佐藤 高齢化社会という言葉聞いたことあると思いますが、離れた所に住んでいる高齢のご両親が元気でいてくれるかな?などの心配事を少しでも無くす



ための取り組みや、元気に長生きできるような多くの方が安心して健康診断を受けることができる仕組み作りをしています。コンピューターがいつでも傍らで見守ってくれている感じかな…。

一鳳 環境分析という専門的な部署があるそうですが、具体的にどんなことをしているのですか?

佐藤 この水は安全か?大気は汚染されていないか?など、人が生きていく上で安全基準というのがあります。その基準を満たしているかを分析する仕事です。分析では、どんな基準があるのか、どうでなければいけないのかなど、法的なことも勉強しているんですよ。その分析次第では「この水は飲めない」「これは食べられない」となってしまうので、システムの間違いはあつてはならないとても緊張する仕事です。

一鳳 父の仕事を知って、地球環境のことを勉強してみようと思いました。

彩莉 学校でもSDGsのことを勉強しています。父に地球環境のことを聞いて、水や空気を汚さないためにどうしたらいいのか考えてみようと思います。

あおい 父がとても楽しそうに働いているのはやりがいのある仕事をしているからなんだと思います。SDGsのことを深く知るきっかけができて、ますます興味がわきました。

佐藤 よりよい地球にしていこうために企業は様々な取り組みを始めました。皆さんもゴミを減らそうとか、エコバッグを使おうとか自分たちでできることは何かないか…と考えることも大切だと思います。



※敬称略

SDGsの17の目標 今回見つけたのは

3 8 9

